

沼津土木事務所都市計画課鉄道高架班だより

沼津発⇒未来へ



Facebookページも
「沼津発⇒未来へ」



平成28年4月25日 第13号
発行：静岡県沼津土木事務所



今月の1枝

”冠雪の
富士山”

日本の渚百選
に選定されて
いる志下海岸
と富士山！

沼津の新しいまちづくりが始まっています。「沼津発⇒未来へ」は県と沼津市が共同で進めている鉄道高架事業を含む沼津駅周辺総合整備事業の進捗状況や最新の情報等についてお知らせする広報紙です。

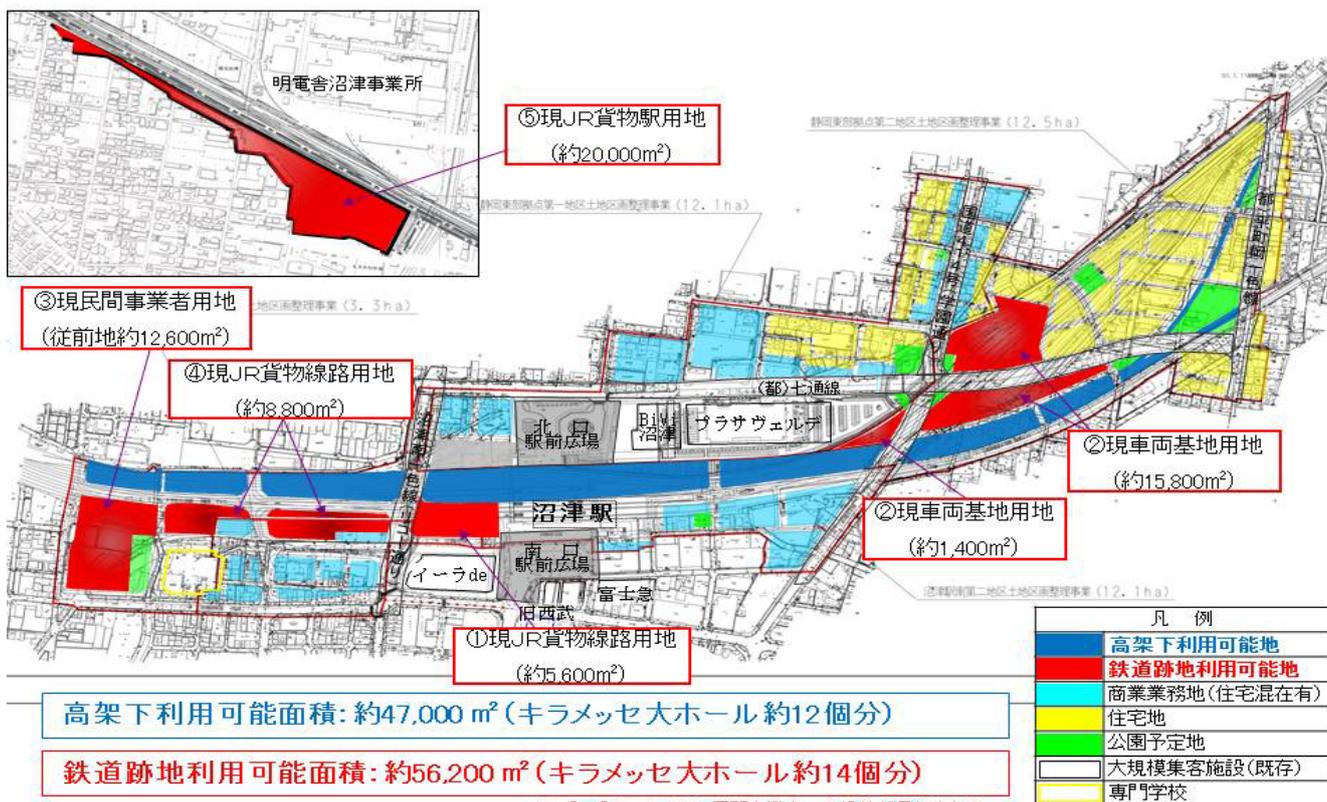
■鉄道高架事業の事業効果をご紹介します(③土地の有効利用)

鉄道の高架化により、鉄道施設の幅がスリム化し、さらに現車両基地と現貨物駅が移転することで、沼津駅周辺には約5万6千㎡の新たな土地が生まれます。

また、高架下にも空間が生まれ、利用可能面積約4万7千㎡のうち、一部は民間利用が期待できる他、全体の15%に相当する約7千㎡は、県と市が行政サービスの向上を図るための公共施設として使用できます。

人口減少・少子高齢化社会においては、中心市街地に定住人口を増やして空洞化に歯止めを掛けるとともに、都市機能を集約したコンパクトなまちを目指す必要があります。

現在、沼津市では市民の皆さんのご意見を伺いながら、新たに生み出される鉄道施設跡地や高架下を有効に利用して、魅力と活力のあるコンパクトなまちづくりを進めています。



【裏面もご覧ください!】

■沼津市からのお知らせ

●新たな体制で事業を推進します

市では、沼津駅周辺総合整備事業のさらなる推進を図るため、沼津駅周辺整備事務局を「沼津駅周辺整備部」に格上げし、職員を23人から28人に増員しました。

新たな体制で事業の早期完成に向け取り組んでまいりますので、ご協力をお願いします。

●原地区に現地事務所を設置しました

新貨物ターミナル用地を確保するため、昨年より本格的な用地取得交渉を再開し、今年3月には、原地区に現地事務所を設置しました。

地権者との用地交渉や地域の方々との話し合いを進める拠点施設として活用しています。



新貨物ターミナル予定地の用地取得状況 (平成28年3月31日現在)

- 要取得面積：92,659㎡
- 取得済面積：70,245㎡
- 取得率：約75.8%
- 未取得件数及び面積：39件・22,414㎡



■新貨物ターミナルにおける 防災機能の検討を進めます

万が一、首都圏で直下型地震等の有事が発生した際、沼津に効率的な貨物ターミナルが整備されていれば物資の供給拠点として、重要な役割を果たすことができます。

JR貨物にもこの考え方をご理解いただき、有事の際は迅速な対応ができるよう、全線で折り返し運転が可能な線路にできないか等の検討をはじめため、平成28年3月29日付けでJR貨物と調査設計に関する協定を締結しました。

次回は、貨物ターミナルの防災機能についてご紹介します。



▲新貨物ターミナルのイメージ
(中道からコンテナホームを臨む)

■よくあるご質問

Q 高架下利用やまちづくりに関する意見や要望は、どこへ言えばいいの？

A ご意見やご要望は、沼津土木事務所や沼津市に電話やFAX、メール等(下段参照)でご連絡いただくか、キラメッセぬまづ2階の沼津駅周辺総合整備事業完成イメージ模型横の「ご意見ノート」にご記入ください。

また、まちかどトークで職員に直接お伝えいただくことも可能です。

なお、今回のまちかどトークは、5月27日(金)の午前10時から午後4時まで、マックスバリュエクスプレス沼津原町西店で開催します。

静岡県沼津土木事務所 都市計画課鉄道高架班

〒410-0055 沼津市高島本町1番3号

TEL:055-920-2222・FAX:055-926-5527

E-mail: numado-toshikei@pref.shizuoka.lg.jp

URL: <http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-830/kouka/>



沼津市沼津駅周辺整備部 推進課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号

TEL:055-934-4768・FAX:055-934-2310

E-mail: suishin@city.numazu.lg.jp

URL: <http://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/station/index.htm>